



## 再度上昇が期待される小型成長株

### ポイント



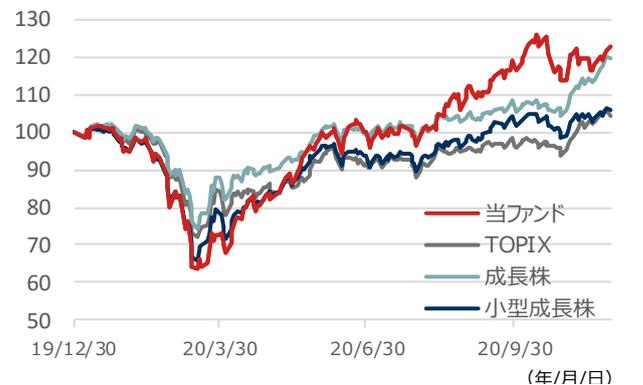
1. ファンドの運用状況
2. ファンドは好業績が期待される小型成長株に投資
3. 足元で注目している個別銘柄のご紹介

## 1. ファンドの運用状況

新型コロナウイルス（以下、コロナ）の世界的な感染拡大にともなう景気後退懸念により、2月中旬から大きく下落した世界の株式市場は、各国政府・中央銀行による迅速かつ大規模な財政・金融政策により3月下旬から大きく反発しました。日本の株式市場も同様の動きとなりましたが、なかでも流動性の低い小型成長株は、年初から3月までの下落局面において、大型株より大きく下落しました。野村リアルグロース・オープン（以下、当ファンド）は、小型成長株の保有比率が高ことから、年初から3月末までの下落局面で、Russell/Nomura Total Market Growth インデックス（以下、ベンチマーク）の13.6%の下落を上回る27.0%の下落となりました。

しかしながら、3月下旬からの上昇局面において小型成長株は3月までの下落幅を埋め合わせる形で大きくリバウンドしました。コロナ禍においても好業績を創出することが出来る小型成長銘柄を幅広く組み入れている当ファンドは、4月以降、ベンチマークの38.3%を大きく上回る67.9%の上昇となりました。

基準価額（分配金再投資）と各指数の推移



	当ファンド	TOPIX	成長株	小型成長株
年初～3月	-27.0%	-17.5%	-13.6%	-22.0%
4月～11月	67.9%	26.4%	38.3%	35.6%

期間：2019年12月30日～2020年11月30日、日次

TOPIX：東証株価指数（配当込）

成長株：Russell/Nomura Total Market Growth インデックス（配当込、ベンチマーク）

小型成長株：Russell/Nomura Small Cap Growth インデックス（配当込）

（注1）期首を100として指数化、基準価額（分配金再投資）については4ページをご参照ください。

（注2）TOPIX、Russell/Nomura Small Cap Growth インデックスは、ファンドのベンチマークではありません。

（出所）ブルームバーグ及び社内データを基に野村アセットマネジメント作成

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

## 2. ファンドは好業績が期待される小型成長株に投資

### 小型成長株の出遅れが顕著に

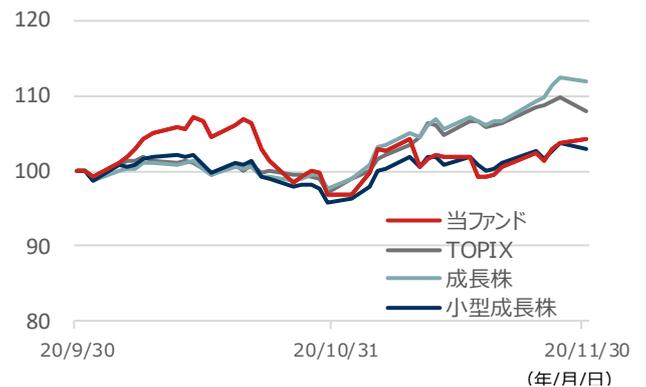
4月以降、堅調な動きを続けていた世界の株式市場は、10月中旬から、米国大統領選挙の行方に対する不透明感やコロナの感染再拡大に対する懸念から調整局面に入りました。当ファンドが投資する内需系小型成長銘柄についても、利益確定売りにより下落し、基準価額は10月14日の高値から11月2日まで約10%の下落となりました。11月に入り、米国大統領選挙において民主党のバイデン氏勝利との見方が強まったことで投資家心理が改善したこと、海外大手製薬企業のコロナワクチンが高い有効性を示したことで経済活動回復への期待が広がったことで、世界の株式市場は上昇基調を取り戻しました。国内株式市場も同様に上昇基調となりましたが、コロナによる業績悪化の底打ち期待から大型のシクリカル銘柄（景気敏感株）を中心に上昇する展開となり、小型成長株は出遅れる結果となりました。

### 好業績が期待される小型成長株に投資

コロナの感染再拡大による国内景気の悪化懸念は残るものの、追加経済対策が策定される予定となっていることなどから、国内景気の回復期待は維持されており、内需系企業の比率が高い小型成長株の出遅れも徐々に解消されていくものと思われます。

また、当ファンドは、生活様式自体が変化する現在の環境をむしろ成長機会と捉えることが出来る銘柄（withコロナ銘柄）を多く保有していることから、ポートフォリオ全体の10月時点の業績予想は、7月時点に比べ、改善を見せ始めており、今後も業績の改善が期待されます。

### 基準価額（分配金再投資）と各指数の推移



期間：2020年9月30日～2020年11月30日、日次

TOPIX：東証株価指数（配当込）

成長株：Russell/Nomura Total Market Growth インデックス（配当込、ベンチマーク）

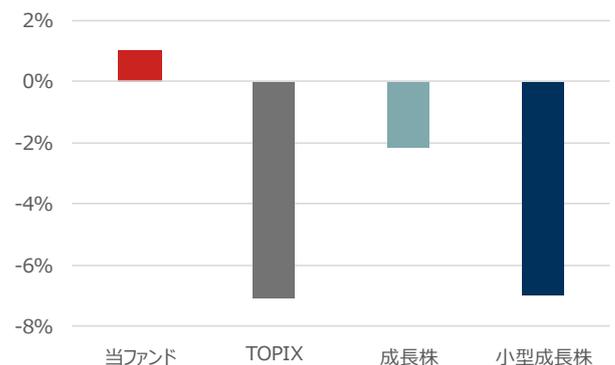
小型成長株：Russell/Nomura Small Cap Growth インデックス（配当込）

（注1）期首を100として指数化、基準価額（分配金再投資）については4ページをご参照ください。

（注2）TOPIX、Russell/Nomura Small Cap Growth インデックスは、ファンドのベンチマークではありません。

（出所）ブルームバーグ及び社内データを基に野村アセットマネジメント作成

### 今期の経常利益予想の変化（3カ月前との比較）



TOPIX：東証株価指数（配当込）

成長株：Russell/Nomura Total Market Growth インデックス（配当込、ベンチマーク）

小型成長株：Russell/Nomura Small Cap Growth インデックス（配当込）

（注1）2020年7月時点と2020年10月時点の経常利益増減率の比較

（注2）経常利益は野村証券アナリスト予想を優先し、東洋経済データで補完

（出所）当社のデータを基に野村アセットマネジメント作成

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

### 3. 足元で注目している個別銘柄のご紹介

#### メドピア（11月末保有ウェイト2位）

医師向け情報サイトの運営を展開。ドクタープラットフォーム事業では、製薬会社からの広告料収入が柱。M&A効果に加えて、医師会員数が増えることによる医師の集合知プラットフォームとしての価値が高まっており、広告収入が拡大しています。また、AI技術を活用した新たなマーケティングにも取り組んでいます。ヘルスケアソリューション事業も医療相談、特定保健指導サービスが堅調で薬局支援サービスの営業も強化しています。また、コロナの長期化を背景に、医療相談や産業医面談、ストレスチェックサービスのオンライン化が進んでいます。

#### メドピアの株価推移



期間：2019年12月30日～2020年11月30日、日次  
 成長株：Russell/Nomura Total Market Growth インデックス（配当込、ベンチマーク）  
 （注）期首を100として指数化、メドピアは無配  
 （出所）ブルームバーグデータを基に野村アセットマネジメント作成

#### AI inside（11月末保有ウェイト7位）

AI認識技術を活用したクラウド型OCRサービスが柱。同社は、手書きの文字や印刷された文字を読み取り、データと照らし合わせて文字を判断し、電子テキスト化するサービスを提供しています。企業の人手不足やコロナの影響による作業人員の出勤比率の低下により紙の契約書をAIに処理させてデジタル化するという動きが広がっています。菅政権の進める行政のデジタル化も自治体などでのデジタル化への取組み強化につながる可能性があります。同社は文字認識の精度の高さに強みがあり、NTTデータなど販売パートナーを通じて売上を拡大させています。

#### AI insideの株価推移



期間：2019年12月30日～2020年11月30日、日次  
 成長株：Russell/Nomura Total Market Growth インデックス（配当込、ベンチマーク）  
 （注）期首を100として指数化、AI insideは無配  
 （出所）ブルームバーグデータを基に野村アセットマネジメント作成

<当資料で使用した指数の著作権等について>

●東証株価指数（TOPIX）は、株式会社東京証券取引所（以下「㈱東京証券取引所」といいます。）の知的財産であり、この指数の算出、数値の公表、利用など株価指数に関するすべての権利は㈱東京証券取引所が有しています。㈱東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止、またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行なう権利を有しています。

●Russell/Nomura Total Market Growth インデックスおよびRussell/Nomura Small Cap Growth インデックスに関する一切の知的財産権とその他一切の権利はラッセル・インベストメントと野村証券株式会社に帰属しております。また、両社は、当該インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負うものではありません。

掲載されている個別の銘柄については、参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格の上昇や下落を示唆するものではありません。上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

\* 後述の【投資リスク】【当資料について】および【お申込みに際してのご留意事項】を必ずご覧ください。

「野村リアルグロース・オープン」

## ファンドの運用状況

### 基準価額の推移

期間：2003年10月30日（設定日）～2020年12月7日、日次



基準価額（分配金再投資）とは、当初設定時より課税前分配金を再投資したものと計算した価額であり、ファンドの収益率を測るためのものです。したがって、課税条件等によって受益者ごとに収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

## 「野村リアルグロース・オープン」

## 【ファンドの特色】

- 信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。
- わが国の株式を実質的な主要投資対象\*とします。  
※「実質的な主要投資対象」とは、「野村リアルグロース・オープン マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- 組入銘柄の選定にあたっては、主として個別企業の調査・分析等を中心とした「ボトムアップアプローチ」により中長期的に高い成長が期待できる企業の株式(成長株)を選別します。さらに、企業の株価水準について、当該企業の成長性を勘案したうえでのバリュエーション評価(割高・割安度合いの評価)等を行ない、ポートフォリオの構築を行ないます。
- Russell/Nomura Total Market Growth インデックスをベンチマークとします。

※Russell/Nomura Total Market Growth インデックスの知的財産権およびその他一切の権利は野村証券株式会社およびFrank Russell Company に帰属します。なお、野村証券株式会社およびFrank Russell Company は、Russell/Nomura Total Market Growth インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、Russell/Nomura Total Market Growth インデックスを用いて運用される当ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

- 株式の実質組入比率は、高位(フルインベストメント)を基本とします。
- ファンドは、「野村リアルグロース・オープン マザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。
- 原則、毎年10月29日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。分配金額は、基準価額の水準等を勘案して委託会社が決定します。

\*委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

## 【投資リスク】

ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。  
※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

## 【お申込メモ】

- 信託期間 無期限(2003年10月30日設定)
- 決算日および収益分配 年1回の決算時(原則10月29日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上1口単位(当初元本1口=1円)または1万円以上1円単位  
(ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動けいぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。)  
※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 【当ファンドに係る費用】

(2020年12月現在)

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.3%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.65%(税抜年1.50%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額(ご換金時)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。  
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

## 【分配金に関する留意点】

ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期末決算日の基準価額と比べて下落することとなります。

## ◆設定・運用は

## 野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会/  
一般社団法人日本投資顧問業協会/  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先：野村アセットマネジメント株式会社

● サポートダイヤル ☎0120-753104 <受付時間> 営業日の午前9時～午後5時

● ホームページ

<http://www.nomura-am.co.jp/>



**【当資料について】**

- 当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。
- 当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。

**【お申込みに際してのご留意事項】**

- ファンドは、元金が保証されているものではありません。
- ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。
- 投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
- 投資信託は預金保険の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。
- お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

# 野村リアルグロース・オープン

## お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社福岡銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第7号	○		○	
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○		○	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
とうほう証券株式会社	金融商品取引業者	東北財務局長(金商)第36号	○			
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	
野村証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第164号	○		○	

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。

※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。